

北海道NPO情報



発行 北海道情報宣伝研究会
 札幌市中央区北4条西12丁目
 1976年7月9日第3種郵便物認可
 定価 100円



NPO推進北海道会議

北海道NPOサポートセンター

【9月号】

市民活動団体を支える社会的支援システムを強化しよう！ 【2003年9月発行】

もくじ	ページ
会計支援・労務管理支援	2
市民活動全道フォーラム/法人受理数	3~6
NPO全国フォーラム/大ホール・カフェについて	7
NPO研修日誌/協働コーディネーター養成講座	8
平成15年度 NPO企業科受講者募集	9
北海道のNPO総合情報誌 [えぬびおん]	10
NPOな・・・書籍案内	11
IT-M&C/地域ITリーダー育成研修	12
NPOサポートセンターのサポート事業	13
情報BOX (イベント情報)	14~16
助成金情報	17~18



「NPO全国フォーラム 2003 北海道会議」

9月13日(土)、14日(日) さっぽろで会いましょう！

詳細パンフレット請求・参加申し込みはFAXで **011-716-2899**へ

参加申し込み締め切り延長 9月8日(月)

会場は **札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター**

オープニングフォーラム (9月13日午後1時~)

上田 文雄 札幌市長 (前北海道NPOサポートセンター理事長)

北川 正恭 早稲田大学大学院教授 (前三重県知事)

早瀬 昇 大阪ボランティア協会事務局長 (日本NPOセンター常務理事)

参加費2日間で1万円(1日参加6000円)。これが高いと感じない充実したメニューです。ホームページに詳細掲載中です。 <http://www.npo-hokkaido.org/forum/index.html>

会場は、6月オープンした札幌コンベンションセンターと隣接して先にオープンしている札幌市産業振興センターです。札幌市営地下鉄東西線「東札幌駅」から徒歩8分、JR札幌駅からは連絡バスも出ておりセンターの前に停まります。豊富なプログラム内容(1「地域改革」、2「地域連携」、3「事業ミッション」、4「情報」、5「人材」、6「資金源」、7「法制度」と8「NPO基礎講座」、9「協働」)のセミナー、分科会があります。同時進行する「フリースペースコーナー」(展示・販売コーナー、「助成金情報・相談コーナー」=全国の助成金支援団体10以上が相談ブース開設)など盛り沢山の企画です。全国のNPO活動を行っている人たちとの交流の場でもあります。ぜひ！是非！！ご参加お申し込み下さい。

市民活動全道フォーラム 9月12日(金)~13日(土) 参加費無料

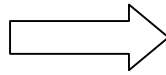
札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センターで開催

9月12日午後1時~ **オープニング講演会 片岡 勝** プレスオールターナティブ代表
 12日午後3時30分~と午後6時、13日午前10時~の3コマ**18**の分科会があります。

詳細は3ページ~5ページに掲載

労務管理 & 会計支援のご案内

スタッフの雇用や毎日の会計
処理で悩んでいませんか？



コミュニティ・ビジネス運営支援
労務管理支援と会計支援にお任せください！

みなさんの団体の中には、これからスタッフの雇用を考えていたり、さまざまな雇用形態のスタッフが一緒に活動していて、社会保険などを「どうしたらいいかわからない！」といったことはありませんか？

それから、煩雑な会計業務を日頃どのようにこなしていますか？仕訳をしていて「勘定科目がわからない！」といったことはありませんか？NPO 法人格をお持ちであれば、事業年度終了後に会計等の書類提出が待っています。そこで、そんな2つの「わからない！」のために北海道NPOサポートセンターでは、コミュニティ・ビジネス運営 労務管理支援と会計支援を行っています。労務と会計のちょっと簡単なチェック表を用意しましたので参考にしてみてください。

いずれも無料ですが、派遣先は札幌市内か札幌市近郊に限ります。また、会計支援においては、会計ソフトをご購入いただく場合がありますので、あらかじめご相談ください。

労務管理編

- ・ 雇用契約と業務委託契約の違いを知っている (Yes・No)
- ・ 労働保険には、何と何があるかを知っている (Yes・No)
- ・ 社会保険には、何と何があるかを知っている (Yes・No)
- ・ 法人で1人以上雇用していれば、労働・社会保険の加入が必要であることを知っている (Yes・No)
- ・ すでに労働保険も社会保険も加入している (Yes・No)
- ・ 毎月の給与支払い事務は円滑に行っている (Yes・No)
- ・ 労働保険の手続き等は滞りなく行っている (Yes・No)
- ・ 社会保険の手続き等は滞りなく行っている (Yes・No)

Yesが7個以上の代表者の方 - 今のところ労務管理にあまり問題はないと思われます。

Yesが4～6個の代表者の方 - よりよい労働環境整備のために労務管理支援を検討してみてください。

Yesが3個以下の代表者の方は、迷わず労務管理支援を受けましょう！

締め切りは、9月19日(金)です。お早めどうぞ。(支援期間:9月29日～12月5日)

会計編

- ・ 領収書はきちんと保管している (Yes・No)
- ・ 振替伝票を必ず起票している (Yes・No)
- ・ おこづかい帳程度以上の現金出納帳をつけている(Yes・No)
- ・ 勘定元帳などは、会計ソフトを使用している (Yes・No)
- ・ 帳簿の現金と小口現金は過不足なく一致している(Yes・No)
- ・ 貸方借方など仕訳はバッチリだ (Yes・No)
- ・ 勘定科目の設定に何の問題もない (Yes・No)
- ・ 年度末決算書類は期限内に出せた (Yes・No)

Yesが7個以上の団体の方 - 今のところ会計にあまり問題はないと思われます。

Yesが4～6個の団体の方 - レベルアップのために会計支援を検討してみてください。

Yesが3個以下の団体の方は、迷わず会計支援を受けましょう！

締め切りは、10月10日(金)です。お早めどうぞ。(支援期間:10月20日～12月26日)

お申し込み・お問合せ 北海道 NPO サポートセンター

〒060 - 0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F

TEL 011 - 271 - 5208 FAX 011 - 261 - 6524

担当:おぬま、松本

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

市民活動全道フォーラム 参加無料

一部協賛企画は有料になります

とき 2003年9月12日(金)～13日(土)

ところ 札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目)

札幌市産業振興センター技術訓練棟(札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)

北海道のNPO・NGO、市民活動実践者、企業や行政・自治体の担当者、NPO研究者が一堂に会するフォーラムが2003年9月、札幌で開催されます。これから市民活動を始めたい人、始めたばかりの人、ベテラン市民活動家、行政で働く人、企業人、NPO研究者、ジャーナリスト…みんなでワイワイガヤガヤの2日間!当日は市民活動、NPO、コミュニティビジネスに関連したテーマで講演会をはじめ、17の様々な分科会が行なわれるほか、パネル展示、情報交流なども。市民活動の今とこれからを知る絶好の機会です。どうぞご参加ください。

参加を希望される方は、オープニング講演会、分科会、分科会、分科会、13日の昼食お弁当予約を含めて、事前に下記まで、お名前・ご住所・連絡先(電話・E-mailなど)・差し支えなければ職場/団体名をお知らせください。先着順で定員になり次第切らせていただきます。

最終切9月5日(金)

(なお、分科会の会場、テーマ、講師等予告なく変更になる場合がありますのでご了承ください)
会場の「コ」はコンベンションセンター、「サ」は産業振興センターの略です。

主催 北海道立市民活動促進センター / NPO法人 北海道NPOサポートセンター
お問合せ/北海道NPOサポートセンター 電話 011-204-6523 FAX011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp ホームページ <http://npo-hokkaido.org/>
13日午後から14日にかけて、「NPO全国フォーラム2003北海道会議」が同じ会場で全国のNPO関係者が集い開催されます。こちらは有料別企画となりますが、こちらへの参加もお待ちしております。
(電話 011-756-0034)

市民活動全道フォーラム オープニング講演会

9月12日(金)13:00～15:00 オープニング講演会 (コ201・202室 定員150人)

テーマ：コミュニティビジネスとNPO

講師：片岡 勝さん(株) プレスオールターナティブ、第三世界ショップ、市民バンク代表

【片岡勝氏プロフィール】1946年、東京都生まれ。慶応義塾大学法学部卒業。三菱信託銀行で組合委員長などを歴任。退職後、ビジネスを通じた社会問題の解決を行うため、(株)プレスオールターナティブを設立。また発展途上国の産業経済を支援する「第3世界ショップ」の開設や、市民事業をサポートするため、東京都内の信用組合との連携による「市民バンク」を設立。2000年に「チャレンジ若者ファンド」を設立する。多くの女性起業家を送り出す一方、最近福岡大学、島根大学などで教鞭を執り、学生起業家の育成に力を入れている。

著書「儲けはあとからついてくる 片岡勝のコミュニティビジネス入門」(2002/02)日本経済新聞社、「すべては捨てることから始まる」(2001/07)メディアパル、「人生のルールを乗り換えてみる いま、生き方再生の知恵とは」(2001/05)青春出版社、「資金ゼロでも独立・開業できる本」(2002/02)ダイヤモンド社など多数。

市民活動全道フォーラム 分科会

9月12日(金) 15:30~17:30 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体(実行委員)	会場	定員	備考
1	「札幌の廃校利用をみんなで考えよう！」	旧小熊邸倶楽部(東田) NPOサポセン(松本)	コ101	30	ワークショップ
2	「こんなコミュニティ・レストランあったらいいな」	さっぽろ自由学校「遊」	コ105	30	ワークショップ
3	NPO実務講座「会計」 ～会計業務の効率化と会計ソフト	瀧谷税理士	コ201	54	会計効率化,ソフト
4	「NPO専従者の家計簿～話題提供・事例検証」	自然体験学校ねおす(高木)	コ205	30	話題提供 ディスカッション
5	「子育て支援、それぞれの立場で」講演(浜栄子札幌大谷短大非常勤講師)	北海道子育て支援ワーカーズ	コ202	30	講演と ワークショップ
6	NPO評価(委託事業との関連) 市民活動情報センター今瀬氏	NPOサポセン(小林) 今瀬政司 SIC 代表理事	サ・セミナ2	40	講演とディスカッション

9月12日(金) 18:00~20:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体(実行委員)	会場	定員	備考
2	お宝いっぱい北海道 part お宝をロマンに	スタトレクラブ	サ・セミナ3	36	ワークショップ
3	市民活動公開プレゼンテーション～NPOにあなたの一票を～	API Japan 応募団体は090-3618-9067まで	サ・セミナ2	40	応募団体には賞金・景品を提供
4	介護NPO研修会 田中尚輝 市民福祉団体全国協議会事務局	NPOサポセン,ホームヘルパーノア	サ・セミナ1a	60	講演 介護NPO必修
5	地域の市場創造委員会	市場創造委実行委(田中、真屋、嶋田、廣田)	サ・セミナ1b	30	ワークショップ
6	NPOと行政の「協働」関係を考える～委託や請負の条件整備～	自然体験学校ねおす(宮本)	サ・セミナb	40	参加型パネル ディスカッション
7	NGO活動の現場レポート～アフガン・ミャンマーから	北海道NGOネットワーク協議会	コ101	54	報告とディスカッション

9月13日(土) 10:00~12:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	部屋番号	定員	備考
1	セミナー 7に移動				
- 2	一宿一飯一趣 ～日本版B&Bのススメ	B&B(廣田)	サ・セミナ1b	30	島根、伊豆、津軽各B&B来札
- 3	移動介助講座「安全配慮とリスク回避」	STネット(竹田保)	サ・セミナ2	40	講習会
- 4	NPOの活動資金をどのように調達するか	北海道NGOネットワーク協議会	コ105	54	助成団体からのアドバイス
- 5	行政とのお付き合いの仕方 山岸秀雄 NPOサポセン理事長	NPO推進北海道会議	コ201	54	講義
6	「公益法人改革とNPO,ワーカーズコレクティブ」公益法人オンブズマン浜辺氏	NPO推進北海道会議	コ202	54	話題提起と ディスカッション

9月12日(金) 18:00~20:00 (協賛企画 有料)

1	ユースフォーラム(有料です) NPOをライフスタイルに取り入れる!～こだわり就職活動のすすめ	ユースフォーラム実行委 NPOサポセン アントレプレナーゼミ	コ201, 202, 205	90	NPO全国フォーラム企画 (申込みは別途)
---	---	--------------------------------------	----------------------	----	--------------------------

9月12日～13日 市民活動全道フォーラム参加申込書(FAX用)

9月12日(金) 13:00～15:00 オープニング講演会 会場のコはコンベンションセンター、サは産業振興センターの略です。

オープニング	片岡 勝 講演会「コミュニティビジネスとNPO」	コ201,202	定員150	参加希望	名
--------	--------------------------	----------	-------	------	---

9月12日(金) 15:30～17:30 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	会場	定員	参加希望人数
-1	「廃校利用を考える」	旧小熊邸クラブなど	コ101	30	
-2	「コミュニティレストラン」	自由学校「遊」	コ105	30	
-3	NPO実務講座「会計」	API Japan 瀧谷税理士	コ201	54	
-4	「NPO専従者の家計簿」	自然体験学校ねおす	コ205	30	
-5	「現代の子育て事情」	子育て支援ワーカーズ	コ202	30	
-6	NPO評価(委託事業との関連)	NPO サポセン(小林)	サ・セミナ2	40	

9月12日(金) 18:00～20:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	会場	定員	参加希望人数
-1 協賛	ユースフォーラム(有料です)	ユースフォーラム実行委	コ201など	150	(申込みは別途)
-2	お宝いっぱい北海道 part	スタトレクラブ	サ・セミナ3	36	
-3	市民活動公開プレゼンテーション	API Japan 事前申し込み 090-3618-9067	サ・セミナ2	40	
-4	介護NPO研修会 田中尚輝氏	NPO サポートセンター	サ・セミナ1a	60	
-5	地域の市場創造委員	市場創造委実行委	サ・セミナ1b	30	
-6	NPOと行政の「協働」関係を考える～委託や請負の条件整備～	自然体験学校ねおす(宮本)	サ・セミナb	40	
-7	NGO活動の現場レポート	NGOネットワーク	コ101	54	

9月13日(土) 10:00～12:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	部屋番号	定員	参加希望人数
-1	セミナー 7に移動				*****
-2	地域間交流のすすめ B&B	B&B(廣田)	サ・セミナ1b	30	
-3	移動介助連続講座「運転ボランティア」	STネット	サ・セミナ2	40	
-4	NPOの活動資金をどう調達するか	NGOネットワーク	コ105	54	
-5	行政とのお付き合いの仕方	NPO推進会議	コ201	54	
6	「公益法人改革とNPO、ワコレ」	NPO推進会議	コ202	54	

9月13日(土)昼食弁当予約1個600円 弁当 _____ 個 金額 _____ 円
 ランチボックス _____ 個 金額 _____ 円

【申込者】 お名前 _____

ご住所(ご自宅または勤務先) _____

電話(携帯・PHSでも結構です) _____

FAX _____

E-MAIL(お持ちであればお書きください) _____

勤務先・所属団体・ポジション等(差し支えなければお書きください) _____

お申し込みは FAX か E-mail でお願いいたします FAX : 0 1 1 - 2 6 1 - 6 5 2 4

E-mail : npo@mb.infosnow.ne.jp

コンベンションセンター1階に交流スペース常設
 「NPOなんでも相談コーナー」併設
 (13日は昼食弁当も用意します。要予約。600円)
 オープニングフォーラム、分科会は事前申し込みが必要です。

問合せ / 参加申込先: 北海道NPOサポートセンター (担当: 北村、小林)
 電話011-204-6523 FAX011-261-6524
 e-mail: npo@mb.infosnow.ne.jp URL: http://npo-hokkaido.org/
 主催: 北海道立市民活動促進センター NPO 法人 北海道NPOサポートセンター



コンベンションセンター / 産業振興センター付近見取図センターの駐車場は(有料)利用台数が限られておりますので出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

特定非営利活動促進法に基づくNPO法人申請受理数・認証数(暫定数)

全国の申請受理数(北海道含) 【7月31日現在】 (内閣府のホームページ)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	13919	12359	45	106
道内の申請受理数 【7月31日現在】(北海道)	492	448	0	2

北海道(道庁)では、インターネットでNPO法人認証情報を提供しています。

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/npo/index02.html>

認証数の多い県(今回は人口比) 東京、京都、群馬、大阪、三重、福井、長野、高知、滋賀、神奈川、沖縄、石川、山形、山梨、北海道、福岡、宮城、大分、静岡、岡山

NPO全国フォーラム2003北海道会議 大ホールイベント フリーマーケット・オープンカフェ

日時・場所

日時 2003年9月13日(土) 12:30~20:30 14日(日) 9:30~16:30

場所 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目)

情報スペース

団体紹介コーナー

開催地のNPOや参加団体等を資料やパネルで紹介!

団体紹介コーナー

自分の団体を是非是非PRしたいという団体が集っております。見て!聞いて!話して!交流してみたいかがでしょうか。

助成金情報コーナー

助成金情報コーナーでは、市民活動などNPOの行う活動を対象とした助成や融資に関する情報の紹介や担当者による相談対応を行います。

フォーラムのセミナーや連続講座の休憩時間などに個別に相談に対応します。

販売スペース

書籍コーナー

講師及び実行委員会組織の発行するNPO関連書籍の販売!

オープンカフェ

お疲れの方に一息つく場所と時間を提供します。

販売コーナー

各種書籍、お土産品の数々などあなたのほしいものが見つかるかも?



フォーラムは、時間がなくてちょっといけませんなど、様々な理由でいけない人もフリーマーケット・オープンカフェをのぞいてみてはいかがでしょうか!
NPOってなんだろう?でもフォーラム参加まではという人ものぞいてみてください。
なにか新たな発見があるかもしれませんよ。

問い合わせ先 NPO全国フォーラム2003北海道会議現地事務局
北海道札幌市北区北11条西4丁目1-44ベルシアザ4階
TEL 011-756-0034 FAX 011-716-2899
E-mail forum@npo-hokkaido.org

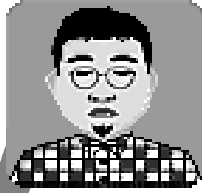
フリーマーケット・オープンカフェは一般公開です

「NPO全国フォーラム2003北海道会議」へ向けて(9月まで連載の予定) その6
9月13日(土) 14日(日) さっぼろで会いましょう!(コラム担当:津田)

とうとうNPO全国フォーラム2003北海道会議まで2週間をきりました。・・・光陰矢のごとし!あっという間に月日が過ぎ去ったような感じです。私がかきてからうっ5ヶ月経過したんです。早いものです。

今回は大ホール・イベントについてです。様々な理由などでフォーラムまではという人もフリーマーケット・オープンカフェは、一般公開ですので、ちょっとのぞいてみてはいかがでしょうか?なにか新たな出会いや発見があるかも・・・。

NPO研修日記 その4



千葉 ^{やすし} 泰嗣

(画像はイメージですが激似です。)

唐突ですが、9月13日～14日に全国フォーラムが北海道であります。そのテーマにあわせてあくまで個人的見解を述べていきます。今回は「地域再生」主に合併について！

札幌市は蚊帳の外にいますので札幌市在住の方は正直知らない事が多いと思いますが、現在、道内では58地域190市町村で合併に係る複数協議会を設けて検討されております。「平成17年3月31日」これが合併に係る区切りといわれています。大変おいしい合併特例法がこの日までに合併した市町村にのみ当たるからです。それ以後については、時々新聞にも掲載していますが、地方交付税の大規模な縮小、小規模の町村の行政事務委任(都道府県or大都市に業務を委任)や強制合併 etc 色々なうわさ話があり、行政側(特に小規模町村)にとっては戦々恐々している状態にあります。

確かに人口(道内20年後の人口推計: 約46万人減) 高齢化率、財政面から考えると現状はいっぱいいっぱいな状態ともいえます。小規模町村を支えてきた地方交付税という仕組みが借金地獄(42兆円?)を産んでいるという状態にあります。

これらを打開していかなければならないという事実もあります。

行政に全てをまかせる時代は終わり、何が本当に必要で必要ないのか、見極める目! 発言していく口! 各種情報を聞き取る耳! を住民にも求められるところであり、“個”を活かした“集”的発言のツールとして「NPO」を活用していくのもよろしいかと・・・考えます。

<地球環境市民大学校>

協働コーディネーター養成講座(初級編)参加者募集!!

NPO・NGO、市民、行政、企業間のパートナーシップ形成によって、真の参加協働型社会を創造していくことが必要な時代です。そのキーパーソンを担い、多様なパートナーシップづくりを進める、それが協働コーディネーターの役割です。協働を進める協働コーディネーター養成のための実践的な2日間にわたる講座です。参加型ワークショップを通じて学びます。

会場：札幌市男女共同参画センター (札幌エルプラザ4F)

日時：10月12日(日) 10:00～12:00(講演) 13:00～17:00(WS)
13日(月) 10:00～17:00(WS)

対象：NGO・NPOで外部団体との交渉等を担うスタッフ、関心ある市民の方々

定員：講演「参加協働型社会にむけて」 70名
ワークショップ 30名

(WSは講演含め2日間とも連続して参加可能な方) 応募多数の際抽選

参加費：A/講演のみ 800円(税込) 当日会場にてお支払ください。

B/講演+ワークショップ 2000円(資料代、税込)

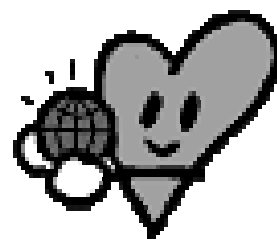
主催：環境事業団 地球環境基金 協力・運営：NPO法人北海道NPOサポートセンター

†講師紹介†世古一穂さん (特定非営利活動法人 NPO研修・情報センター代表理事)

現在、多摩大学、立命館大学、東京経済大学の講師を務める。地方制度調査会審議委員(総務省) 通応環境審議会専門委員(環境省)。その他政府、都道府県、市町村等の審議会、委員会委員多数。

(著書「参加のデザインを学ぼう」「協働のデザイン」「市民参加のデザイン」、他)

申込・〆切：お名前・団体名・電話番号・AかBかをご記入の上、FAXにて、
申込みください。FAX 011-261-6524 10/3まで (担当：大坂)



平成15年度 NPO 起業科受講者募集

.....
 NPO 法人等における経営管理全般を幅広く習得することにより、
 起業家としての知識、実務を学びます。

募集期間:平成15年8月8日(金)～9月4日(木)

応募方法:所轄のハローワークに入学願書を提出して下さい。

願書は高等技術専門学院とハローワークに用意しております。

対象者:求職者(雇用保険受給資格者で、職業安定所長より受講指示又は受講推薦を受けられる方)

定員:20名

訓練期間:平成15年10月2日～12月16日 訓練日:月～金(土日・祝日は休日)

費用:無料(実施研修訓練所が異なる場合の交通費は自己負担となります)

訓練時間:302時間

訓練実施場所:札幌通運ビル8階(札幌市中央区北5条西6丁目)

選考:筆記試験・面接を行います(鉛筆持参)

選考日時:平成15年9月12日(金)午前9時30分～

選考場所:北海道立札幌高等技術専門学院 札幌市東区北27条東16丁目 TEL:011-781-0559

合格発表:平成15年9月18日(木) 郵送で直接本人に発送致します。

訓練内容:(一部変更の場合があります。)

	教科	時間	内容
学 科	社会	8	入学式(1)終了式(1)オリエンテーション(3)アイスブレイキング(3)
	NPO 基礎	4.2	NPO の歴史、NPO と NPO 法人、NPO 活動促進法、日本の NPO の現状、NPO と企業のパートナーシップ、北海道の NPO、海外の NPO、NPO と N G O、NPO とボランティア、NPO と企業、NPO で働く生涯現役、NPO で起業、NPO とコミュニティビジネス、NPO の組織運営、NPO の広報活動、行政・マスコミから見た NPO
	総務・会計実務	2.4	簿記の基本、会計処理、報告書、助成書類の作成、NPO 総務人事
	事例研修	3.6	介護 NPO、スポーツ NPO、ボランティア NPO、環境 NPO、社会教育 NPO、障がい援助 NPO、食の安全 NPO、まちづくり NPO、自然保護 NPO、失業者のための NPO、シニア NPO
	NPO 起業プラン	3.0	NPO 起業プラン作成演習、発表会
実 技	パソコン実務	9.0	パソコンの基礎知識、文書作成、表計算、インターネットの基本・利用法、メールの基本、ホームページの基礎・作成、広報誌・情報誌の作成、データベース作成
	パソコン会計	1.8	会計基礎、日常会計処理、財務諸表決算
時間	実地研修	5.4	先進 NPO 法人で6日間ボランティア体験研修を実施、研修報告会、修了研修
時間		302	

お問い合わせは各ハローワーク又は北海道立札幌高等技術専門学院 TEL:011-781-0559

道民チャレンジ21世紀ファンド 【資料室/リンク集/活動カレンダー】

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/challenge/>

市民活動団体情報(欲しい支援の情報)/支援情報(さまざまな社会資源を提供する研究機関、企業、NPOが発信する情報)提供/イベントカレンダー、電子掲示板(いまのところイベント情報が多い)、電子会議室などを開設しています。イベントカレンダーには各種イベント情報がたくさん掲載されています。(9月の情報41件、10月情報14件)リンク集もNPO支援団体、情報提供団体、助成団体中心に充実を図っています。お立ち寄りください。掲示板/活動カレンダーを有効にお使いください。問い合わせ npo@mb.infosnow.ne.jp 担当・畑

北海道NPOサポートセンターが発行する

北海道のNPO総合情報誌[えぬぴおん]

第6号 8月13日発行 800円

偶数月月中旬発行

フロント対談

「崩れた社会のネットワークをどう回復させるか～NPOが重要な役割を果たす～」

札幌市長上田文雄さん vs シナリオライター小山内美江子さん

札幌友の会の講演でいらした「金八先生」の脚本などで知られる小山内美江子さん。ここでは、ぜひ上田文雄市長と対談してほしいとお願いし、実現しました！60歳から始めたJHPカンボジアのNGO活動など、精力的な小山内さんと、民間から誕生、期待の上田市長の対談、ぜひご覧ください！！

CONTENTS

グラビア 白石まちづくりハウスオープン

さっぽろまちづくりフェスタ

第10回菊水銀座商店会まつり

NPO現場百景 札幌シニアネット、ニセコ生活の家「ふれあいホーム」

フラワーセラピー研究会

それゆけNPO！ただいま発信準備中

「一緒にまきませんか？ CO2削減の種」 ひまわりの種の会

道内 topics 「ニセコ町民待望の情報発信基地誕生！」

ニセコ町学習交流センター「あそぶっく」

ニセコまちづくり町民講座レポート

さっぽろ自由学校「遊」フィールドワーク 音威子府を訪ねて

第二回パレスチナ映画祭 主催：パレスチナ連帯・札幌

NPO法人ドットジェイビー北海道立ち上げ

おなかのあかちゃんを応援する円プリオ北海道

婦人之友創刊100年記念愛読者会 札幌友の会

この人に会いたい

「絶望を乗り越えて～北海道に新しい文化のカタチを」アイヌ・アート・プロジェクト代表 結城 幸司さん

連載エッセー ねおすのNPO的経営談義 新・ワーカーズが行く！子育て支援ワーカーズ プーのいえ

特集 子どもたちの心と体の健全な育成をめざして 子ども文化芸術・スポーツの市民団体

「夢はオリンピック！広がれスポチャンの輪」札幌市スポーツチャンバラ協会 「ちびっこも舞台上に立つと大役者」

札幌篠路中央保育園・篠路子ども歌舞伎

「先生は「勝利の女神」一緒に成長するシステム」スタジオNEOコン

サドルズ 「魂に届く太鼓の響きを」石丸流 札幌あさひ太鼓 「創作音楽劇」で環境教育を うたごえサ

ークル『春の森』 「子ども達の感受性と表現力を養う」劇団「フルーツバスケット」 「映画を通じた親子の

交流」子どもにより映画を見せる会 「礼儀を学び、体を鍛え、心を磨く」NPO法人札幌青少年育成会

えぬぴおん特集コラム「アンバランスな青少年のココロとカラダ」(編集部)

連載おすすめポイント 真狩村 マッカーリーナ CULTURE MUSIC・MOVIE(DVD)・BOOK

新・野生動物最前線 「1ヵ月かけてゆっくり歩くとフットパスは北海道にはよく似合う」エコネットワーク代表 小川 巖

エコショップ探偵団「地球とココロに気持ちいい生き方したい」パリ・ハイ

NPOの基礎から実践までを学ぶ NPOアントレプレナーゼミ 研修レポート「ひびきの村」訪問vo.1「シユタ

イナーいずみの学校」&「リムナタラ農場」働く人の相談室 NPO相談室 マンガ えぬ子とぼん太のNPO1年生

「えぬぴおん創刊号」2002年10月1日創刊！ <トップ対談>北海道経済産業局・高橋はるみ局長 vs 北海学園大学助教授・樽見弘紀さん 「NPOが北海道を変える」<この人に聞きたい>「北海道から新しい波を起こすために」宮田昌和さん(元BizCafe運営会議議長) NPO現場百景 / 札幌チャレンジド・シーズネット・北海道子育て支援ワーカーズ

「えぬぴおん第2号」2002年12月10日発行 グラビア 国際協力フェスタ / NPO・NGOスタッフトレーニング / D P I世界会議 <フロント対談> 田中康夫(長野県知事) vs 逢坂誠二(ニセコ町長) 特集「高齢者を元気にする地域コミュニティ」シーズネット岩見太市代表と札幌大佐藤郁夫先生の対談。

「えぬぴおん第3号」2003年2月20日発行 グラビア 1・17災害救済ネットワークコンサート / 札幌子ども会議 / 市民活動フォーラム <フロント対談> 香山リカ / 逢坂誠二 <この人に会いたい！> 東原太陽グループ社長！

「えぬぴおん第4号」2003年4月20日発行 フロントインタビュー 地域創造をめざして札幌学院大学大学院教授 上田陽三さん
これからは、大学で市民活動やNPO, コミュニティビジネスを学ぶ時代？

「えぬぴおん第5号」2003年6月18日発行 <フロント対談> 「地域が輝くとき---映画でまちおこし」映画「田んぼ de ミュージカル」とショートフィルム 崔洋一(映画監督) vs. 久保俊哉(メディア・プロデューサー) この人に会いたい！若者に人気のイベント企画屋うわさの仕掛け人、木野哲也さんに接近。その機動力とバイタリティに注目してみました。 特集：そのゴミ どうする？ 容器包装リサイクル法とゴミのゆくえ

えぬぴおん ¥800 (税込み) バックナンバーについてのお問い合わせは北海道NPOサポートセンター (TEL011-204-6523) まで。定価：800円(税込) (年間郵送購読予約受付：氏名、送付先郵便番号・住所、連絡先電話番号明記の上 FAX：011-261-6524 まで。6号分送料込み(税込み) 5,760円)



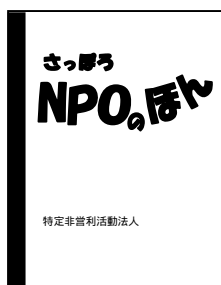
新刊案内

さっぽろNPOのほん

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A5判(55ページ) 定価 400円(税込み)

札幌市内に住所を置くNPO法人を認証年月日順

...活動全道フォーラム オー



新刊案内

『ぜ～んぶまるごと NPO』

- すいすい読めてよくわかる -

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A4判(56ページ) 定価 400円(税込み)
* 申請書類一式を納めたFD 500円(税別)

これからNPO法人格取得を考えている団体にお
すすめ。

(目次) 市民活動とは
法人格取得の申請手続き
NPOと法制度の現状
会計、事業報告、税務について

資料編として、
・特定非営利活動促進法
(平成15年5月1日施行版)
・特定非営利活動促進法施行
規則(同)
・特定非営利活動促進法施行
条例
・申請に必要な書類(ひな型)
を掲載しています。



[問合せ]
北海道NPOサポートセンター
TEL: 011 - 204 - 6523

さっぽろ NPOな...

『さっぽろ会議室のほん』改訂版

A5判(66ページ) 定価 400円(税込み)

市民活動団体等が会議や講演会などを実施するに
当たってお助け本『さっぽろ会議室のほん』が
改訂されました。札幌市内の貸し会議室の最新情
報を掲載。利用時間、料金、休館日、交通機関、
申込方法など、使いやすく編集されています。

また、旧『さっぽろ会議室のほん』(ホール、イベ
ント会場、ホテル情報も掲載・500円)と改訂版
併せてご購入の方には2冊組800円で販売してい
ます。

[問合せ]
北海道NPOサポートセンター
TEL: 011 - 204 - 6523
E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp



「介護保険・福祉サービス
事業所ガイドブック」

A4判(406ページ) 定価2,000円(税込み)
本誌の内容は、サービス提供地域・時間、人員体
制、利用料、系列サービスなど情報が満載です。

市内事業所1180箇所(一部市外含む)を掲載
しており、介護保険事業所は在宅・施設サービス、
対象外事業所は在宅系のホームヘルプ、理美容、
配食、ミニデイ、移送、施設系の
養護老人ホームなど各事
業所を網羅。充実したガ
イドブックとなっていま
す。

[問合せ]
北海道NPOサポートセンター
TEL: 011 - 204 - 6523
E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp





IT-M&C(メンター&クライアント)北海道

夢を実現するために、あるいは現状を打破するために頑張っているものの、

ITに関することで 何とかしたいと悩んでいる方

IT関連のことで行き詰まり、それでも人に任せるのではなく
自力で何とかしたいと思っている個人や団体の皆様！

一歩踏み出してみませんか？

クライアント登録してみませんか？

たとえば

団体の活動にITを導入したものの、今一つ使いきれていない。

自分が感じた感動をホームページにしてたくさんの人に伝えたいが、作り方がわからない。

作業をパソコンで効率的にこなす現状から抜け出すための方法が知りたい。

IT - M & C (メンター & クライアント) 北海道では、

教えることができるメンターが、あなたを待っています。

現在登録されている教えられる内容

ワープロソフト・表計算ソフト・ホームページ作成・画像処理・PC接続設定 他

まずホームページにアクセスしてみてください！

NPO 法人インフォメンターIT - M & C北海道 http://infomentor.org/~mch_infomentor.org/

～「チルダ」・・・「Shift」を押しながら「へ」を押す。

—「アンダーバー」・・・「Shift」を押しながら「ろ」を押す。(一般的な例で該当しない場合もあります)

IT - M & C北海道では、教えることができる方(メンター)の登録も募集しております。

地域ITリーダー育成研修 受講者募集

パソコンやネットワークに関する地域住民のさまざまな疑問に対応でき、IT(情報通信技術)の基本知識を地域住民に広めていくための「インストラクション技術」「講習会の計画」などの習得を目的として次のとおり『地域ITリーダー育成研修』を開催します。NPOなどに所属されている方で、地域などでITのインストラクターとしての活躍をお考えの方の受講を募集しております。

対象者：ITに関する市民活動団体(NPO、地域活動団体等)に所属し、既にインターネット・パソコンを活用されている方

申込み及び講座案内「受講申込書」を次の方法により入手の上、お申込みください。

入手方法：URL <http://www.it-leader.net> からダウンロードしてください。北海道総合企画部IT推進室情報政策課 011-231-4111 内線23-222 23-225へ連絡ください。

ファクシミリにより様式を送付します。

申込み方法：e-mailにより「受講申込書」を添付の上、次のアドレスにお申込みください。

sogo.joho2@pref.hokkaido.jp

ファクシミリにより次の番号にお申込みください。

ファクシミリ番号：011-232-3962

案内：

受講者として決まりましたら、別途文書(郵送、メール、FAXのいずれかの方法)により講座の案内をいたします。

申込期限：各講座開始日の2週間前

(休日に当たる場合は、その前日)

までにお申込みください。



北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」紹介 2003年度版

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-204-6523

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	20,000～
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します	1枚	200
印刷(予約制)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します	片面 B5 1000枚	2,500
黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は良心的な印刷所を紹介)	紙代込みです。(100枚以上～) (厚紙や色紙は少し高くなります。ご相談下さい) A3まで印刷可 (両面は片面の倍)	片面 A4 1000枚	2,500
		片面 B4 1000枚	3,000
		片面 A3 1000枚	3,500
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します(100枚単位) 片面初版代:300円、両面初版代:500円が別途かかります	片面 カラー	1,400
		片面 白黒	1,000
		両面 カラー	2,200
		両面 白黒	1,800
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅45cm)に印刷します	片面のみ	1,000～
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	200
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります	5枚以上 1枚	4,300
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	60～
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、提出までのサポートを行います	介護保険 1事業所	10,000～
		支援費 1事業所	7,000～
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします	1事業所	2,500～

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバーによる相談を随時受け付けております。(※スタッフがご聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。

NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階

電話番号 011-204-6523 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間 10:00～18:00 (土、日、祝日は休む時があります)

事務所には、「葬送を考える市民の会」と「札幌チャレンジ」の2団体が同居しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター 分室

NPO全国フォーラム 2003 現地事務局

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目ベルエアプラザ4階

電話番号 011-756-0034 FAX番号 011-716-2899

通常業務時間 10:00～18:00 (土、日、祝日は休む時があります)

事務所には、「SY企画室」と「A SEED JAPAN ezorock」が同居しています。

情報BOX

視覚障害者へのサポートに関する公開勉強会開催

札幌チャレンジドでは従来より視力障害のある方へのパソコン指導・サポートを続けておりますが、このたび、サポート技術の向上を目指し公開勉強会を開催することになりました

今回は、国立函館視力障害センターの泉 徹(いずみとおる)先生をお招きし、「見えないこととは？」という基本的なことから、障害とパソコンとの関わりなどについてお話いただきます。

視覚障害のある方へのパソコン指導をお考えの方や、興味をお持ちの方は、申し込みなどは必要ありませんので、この機会にどうぞご参加ください。

日時：10月12日(日):午後2時～

参加費：無料

会場：北海道難病センター3F 会議室
(札幌市中央区南4条西10丁目)

設備：バリアフリー

駐車場はスペースが限られていますので、お近くの有料駐車場をご利用下さい。



メイク・ア・ウィッシュは難病の子供たちの夢をかなえるお手伝いをしています。

写真展、ボランティア説明会とボランティア トレーニングのお知らせ

写真展夢をかなえた子供たちの笑顔に出会って下さい

日時：9月10日(水)～9月16日(火)

午前10時～午後8時 最終日は午後7時

場所：札幌地下街 オーロラプラザ

新来会者の方へのMAWJのボランティア説明会
メイク・ア・ウィッシュに関心のある方は、ぜひご参加ください。活動内容をご説明します

日時：10月10日(金) 午後6時30分～

場所：札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7940号室

ボランティア トレーニング

日時：10月11日(土)午前10時～午後5時

10月12日(日)午前9時～午後4時

2日間通しての受講をお願い致します

トレーニングマニュアル(200円)をご購入していただきます。

問合せ：メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
〒102-0082

東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル7F

TEL:03-3221-8388 <http://www.mawj.org/>

障害者のためのパソコンボランティア養成講座 受講者募集～北海道委託事業～

障害を持っている人のパソコン活用を支援するボランティア養成研修会を道内各地で開催することになりました。

<研修カリキュラム(12時間で構成)>

(1) 障害者にパソコンを教えるときの心構え・注意点(1時間)

札幌チャレンジドが障害者向け講習を開催する中で学んだ様々な心構えや注意点を障害者の声(事例)などを交えて講義します。

(2) 障害を補う入力機器の紹介と操作実習(1時間30分)

主に上肢障害者が使用する入力機器を紹介し、実際に受講者にも操作してもらいます。また、重度障害者のパソコン使用についても説明します。トラックボール、ジョイスティック、伝の心などを使用。

(3) パソコン操作の音声読上げソフトに関する講習(3時間30分)

視覚障害者が使用するパソコン操作を音声で読上げる音声読上げソフトの基本的な操作方法の講義及び実習(メモ帳やワードで文字入力を実習)。PC-Talker(ピーシートーカー)を使用。時間的制約からフルキー入力のみを講習します。点字入力はいりません。

(4) ホームページの音声読上げに関する講習(3時間)

PC-Talkerを使用してホームページを音声で読上げる基本的な操作方法の講義及び実習。ブラウザは、インターネットエクスプローラーを使用。オフライン用のファイルを使用します。

(5) メールに関する講習(2時間)

メールを音声で読上げる際の基本的な操作方法の講義及び実習。Out Lookを使用。

(6) 各種ホームページの紹介(1時間)

障害者のためのパソコンボランティアが知っているようになるホームページを紹介します。

<講習の年間計画>

本事業は、道庁からの委託事業です。3年間に全道21箇所で開催されます。

<今年度の実施スケジュール予定>

第1回目 江別市(10月11日、12日)

江別市民会館 32号会議室

第2回目 小樽市(10月18日、19日)

小樽市公会堂 1号会議室

第3回目 釧路市(11月1、2日)

釧路生涯学習センター(まなぼと幣舞)

第4回目 帯広市(11月8、9日)

イー・ハーバー(株)会議室(ソビル5F)

第5回目 北見市(11月15、16日)

芸術文化ホール 生涯学習コーナー 視聴覚室

第6回目 旭川市(11月29、30日)

会場 未定

第7回目 函館市(12月6、7日)

会場 未定

1日めは10時～5時、2日めは9時～4時を予定しています。2日間連続で受講していただきます。

<受講対象者> 障害者へのパソコンボランティアに関心のある方

パソコンの基本操作ができる方

<受講料> 無料

<受講申込み> 9月中旬以降、札幌チャレンジドのHPからお申込み下さい。

<定員>20名(先着順)
 <問合せ先>NPO法人 札幌チャレンジド
 TEL 011-261-0074 FAX 011-261-6524
 メール challenged@npohokkaido.jp
 http://www.npohokkaido.jp/challenged/

コミュニティ・ビジネス起業家講座
 主催:北海道 / NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」
 コミュニティ・ビジネスとは、地域に暮らす人たちの技術・知識・情熱・素材を引き出し、事業に結びつけ、豊かに暮らしていきける社会をつくっていくための方法です。
 地元で働く場がほしい、年をとっても住み慣れた地域で暮らし続けたい、安心できる環境で子育てをしたい、まちに賑わいを取り戻したい…。そんな思いを実現するためにあなたもコミュニティ・ビジネスを始めてみませんか？

<対象>
 コミュニティ・ビジネスに関心のある一般市民
 実際にコミュニティ・ビジネスを始めようと思っている方
 <定員>各会場30名(6回の講座すべてに参加できる方)
 受講料:無料
 <申込方法>申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXでお申込下さい。メールでのお申込も受けつけます。

<日程と会場>
 ・稚内会場(申し込み締め切り日:9月15日)
 9月26日(金) 稚内総合文化センター
 稚内市中央3丁目13番23号 Tel:0162-22-2727
 9月27日(土) / 28日(日) / 10月4日(土) / 5日(日)
 稚内市ポートサービスセンター 稚内市開運2丁目3番1号
 Tel:0162-23-4688
 ・旭川会場(申し込み締め切り日:10月13日)
 10月24日(金) / 25日(土) / 26日(日) / 11月1日(土) / 2日(日) 大雪クリスタルホール
 ・帯広会場(申し込み締め切り日:11月27日)
 11月28日(金) / 29日(土) / 30日(日) / 12月6日(土) / 7日(日) 十勝プラザ
 ・釧路会場(予定)
 2004年1月9日(金) / 10日(土) / 11日(日) / 1月17日(土) / 18日(日) 釧路市生涯学習センター まなぼっと
 ・室蘭会場(予定) 2003年12月12日(金) / 2004年1月24日(土) / 25日(日) / 30日(土) / 2月1日(日)
 室蘭市民会館

<申込・問い合わせ先>
 〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目愛生館ビル2F
 NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」
 TEL:011-252-6752(10:00~18:00)
 FAX:011-252-6751
 E-mail: syucb@gold.ocn.ne.jp

<講座の内容>
 第1回講座 コミュニティ・ビジネスって？
 第1週金曜日 19時~21時
 講師:佐藤郁夫さん(札幌大学経営学部教授)
 オリエンテーション
 コミュニティ・ビジネスとは何か
 具体的事例の紹介
 第2回講座 事業立ち上げのためのノウハウを知ろう
 第1週土曜日 10時~17時
 会社ゲームでビジネス感覚を磨こう
 事業を立ち上げるための課題を整理しよう
 * 市場・資源が限られた低成長時代を背景に、お互いに共生しながら生き延びる方法を模索する脱競争社会をイメージして、経営をシュミレーションしてみましょう。
 第3回講座 コミュニティ・ビジネスの事例紹介

第1週日曜日 10時~13時
 前日の会社ゲームを振り返りかえる。
 コミュニティ・ビジネスの地元事例の紹介
 第4回講座 調査手法を学ぼう

第1週日曜日 14時~16時
 なぜ調査が必要か
 調査方法の手法を学ぶ
 第5回講座 ビジネスデザインを考える
 第2週土曜日10時~16時
 ファシリテーター:北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会メンバー

地域が抱えている課題を明らかにしよう
 ビジネスデザインを作る
 地域の資源を掘り起こそう
 第6回講座 本格的なプランニングをつくる
 第2週日曜日 10時~16時
 講師:瀧谷和隆さん(NPO法人API・ジャパン代表)
 ビジネスプランを作ろう
 コミュニティ・ビジネスを支援する仕組みを知ろう
 参加者のネットワークを作ろう

第7回レインボーマーチ in 札幌

9月14日(日)午前11時受付開始 午後1時出発 午後2時20分頃到着
 発着場所:札幌大通テレビ塔下広場
 レズビアンやゲイなどの性的少数者だけではなく、レインボーマーチの主旨に賛同する方なら、どなたでも自由に参加できます。事前の参加申し込みは必要ありません。直接会場にきて下さい！
 服装やパフォーマンスは自由です。今年も狸小路付近で約2000個の風船を飛ばします！

北海道子ども環境フォーラム

~子どもを取り巻く自然と大人たち~

「子どもを取り巻く自然と大人たち」をテーマにディスカッションします。翌日は5ヶ所のフィールドに分かれて親子で自然体験します。
 <ディスカッション>
 日 時:9月6日(土)13:30~16:30
 場 所:生涯学習センター「ちえりあ」6回講堂(札幌市西区宮の沢1条1丁目)
 参加費:無料。
 ・基調講演
 「環境と子ども」 山本幹彦氏(NPO法人エコロジカルコミュニティ理事長)
 ・パネルディスカッション「子どもにとって望ましい環境とは？」

コーディネーター:小川巖氏、
 パネラー:長谷川右氏・粥川道子氏・安原政志氏・田中佳幸氏
 <ワークショップ~親子での自然体験~>
 日 時:9月7日(日)10:00~15:00
 現地集合・解散
 参加費:無料
 自然観察「親子森林ウォーク」
 講師:小川巖氏
 真駒内公園/3歳児親子~小学校6年生親子、定員50名
 自然環境体験「子どもが地球を愛するために」
 講師:山本幹彦氏
 道民の森/5歳児親子~小学校6年生親子、30名
 自然の中での英語「英語で探険」

講師：小川裕司氏
 三角山 / 5歳児親子～小学校6年生親子、30名
 環境・川「親子でチャレンジ！川の探検隊」
 講師：田中佳幸氏
 平和湖～平和の滝 / 小学校3年生～小学校6年生親子、30名
 環境・海「親子でチャレンジ！海の探検隊」
 講師：安原政志氏
 オタモイ海岸 / 5歳児親子～小学校6年生親子、20名
 お問合せ・お申込みは北海道子ども環境フォーラム事務局まで
 〒047-0155 小樽市望洋台 1-12-1 望洋ヴィレッジ
 Tel : 0134-54-6468 FAX : 0134-52-3007
 E-mail : echitaro@sweet.ocn.ne.jp

北海道・ニュージーランド・生物多様性シンポジウム - シクヌワ オカブ コスクブ モシリ～共生の大地 -

1992年6月、リオデジャネイロ（ブラジル）を舞台に地球サミット「国連環境開発会議」が開催され、地球の将来のために極めて重要な「生物多様性条約」が採択されました。

日本は93年に批准を済ませ、95年には同条約に基づく「生物多様性国家戦略」を策定しました。今回のシンポジウムは「次の世代に何を残すことができるのか？そのためには、どのような行動を起こすべきか？」を、皆様とともに考えたいと思っております。

同じ島国であるニュージーランドで進められている生物多様性の保全について学習し、日本がこれからどう自然と共生すべきか、現在どのような活動が行われているのか、専門家以外の方々にも広く理解していただくことを目的とします。

また、生物多様性の保全の必要性や持続可能な農業といった、人間活動と環境との付き合い方を理解し、いかに北海道を「自然との共生の島」としていけるか、より多くの方に興味を抱いてもらう機会にさせていただきたいと考えております。

シクヌワ オカブ ウネノイ レンカ コスクブ モシリはアイヌ語で「生けとし生けるものがすべてが同じ権利を持って暮らせる大地」という意味です。

日時・内容 9月27日（土）シンポジウム 一般講演

9月28日（日）シンポジウム 一般講演 同時開催：恵庭別会場にてネイチャーゲーム

9月29日（月）ワークショップ（分科学会）

9月30日（火）エクスカーション

場所 札幌パークホテル パークプラザ
 札幌市中央区南10条西3丁目（中島公園横）

スケジュール

9月27日

セッション1 「生物多様性の意味と世界の潮流」

セッション2 「ニュージーランドの挑戦」

パネルディスカッション1

テーマ：生物多様性を考える一島嶼国、NZと日本

9月28日

セッション3 「北海道～共生の島づくり」

セッション4 「総括～生物多様性保全のために」

パネルディスカッション2

テーマ：北海道 人はどう共生すべきか

9月29日

ワークショップ（分科学会）

各40名程度 NZ・日本生物多様性国家戦略の比較/生

息地別生態系：

NZ種の危機、回復と保全/NZの保護区の実践紹介/エコロジー農業及びNZ農業レクチャー

9月30日

エクスカーション&フィールドスタディ

(1) 釧路湿原(30名) 塘路湖(カヌー体験含) 温根内ビジターセンター視察

(2) 野幌原始林(40名) エコ・ウォーキング

(3) 知床(15名、研究者のみ)

ニュージーランドのメンバーを含めた生物多様性の専門家によるヒグマなどの知床の生物多様性の視察・研究

主催：株式会社アレフ生物多様性シンポジウム実行委員会

後援：ニュージーランド大使館 ニュージーランド航空 北海道環境財団 WWFジャパン

NPO法人 北の海の動物センター

協賛：ブルーパシフィックツアーズ

協力：エコ・ネットワーク カカボ基金 ナチュラルヒストリー・ニュージーランド社

参加費：無料

お申込み：当日入場料は無料ですが、ご希望のセッションをお選びの上、必ず事前にご予約ください。

お申し込み・お問い合わせは

フリーダイヤル 0120-54-5338

受付時間：

平日9:00～13:00 14:00～18:00

水俣・札幌展（第2回準備会開催のお知らせ）

私ども北海道環境財団と水俣フォーラムでは、来年春に開催される『水俣・札幌展』に向けて準備活動を行っております。『水俣・札幌展』は、資金・ボランティアなどたくさんの方々が必要です。そのため、この展示会の趣旨・内容などをお知らせする説明会を開催しております。去る7月15日にも第1回の準備会を行い、多くの協力者やボランティア希望の方々にご参加いただきました。第2回目は、主催者・準備会の役割のほか、ボランティアの方々に求める具体的な内容の説明も行います。また、水俣病事件に思い入れのある方にスピーカーとしてお話をいただく場面も設ける予定です。第1回の準備会にご参加されなかった方でも、ご参加いただけます。ボランティアなどにご興味のある方は、お気軽にご参加ください。

[日時] 2003年9月11日（木）18:00～21:00

[場所] 環境サポートセンター（札幌市北区北7西5札幌千代田ビル1階）

[内容(予定)]

スピーチ「水俣と私」（北海道大学大学院教授 小野有五氏）

主催者の仕事について

準備会の役割について

ボランティアスタッフの仕事について

質疑応答

[参加費] 無料

[申し込み・お問い合わせ] (財)北海道環境財団『水俣・札幌展』担当 内山

tel 011-707-7011 / fax 011-707-7770 e-mail

uchiyama@heco-spc.or.jp

FAX、E-MAILでお申し込みの方は、お名前、ご住所、ご連絡先電話番号、E-MAILアドレスを明記の上、送信してください。

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみなさまへ

「助成金を申請したいが、情報を上手く収集できない」という声を良く聞きます。

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOの為に、

IT推進NPOの紹介

パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援

助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります)

詳細はお問い合わせください。

電話011-204-6523(担当:畑)

下記の助成金情報についてはインターネットからの取得情報(抜粋)です。詳細は各助成元に問合せ下さい。

大和証券福祉財団ボランティア活動助成

(公募助成)

応募資格 ボランティア活動を目的とした団体・グループ(申込に際しては、都道府県又は市町村の社会福祉協議会等の推薦を受けて下さい。)

応募課題 特に在宅老人、障害児・者、児童問題等に対するボランティア活動

助成金 1件あたり30万円を上限とする。総額5,000万円
助成対象期間 原則として平成16年1月～12月の活動に対して助成

応募期間 平成15年8月1日～平成15年9月15日
(当日消印有効)

応募方法 所定の申込用紙により下記財団宛にお申込み下さい。

申込書請求 申込用紙は下記財団へ電話又はファックスにてご請求下さい。

発表期日 平成15年12月

発表方法 申込者宛に財団事務局より文書にて通知

助成金贈呈 平成16年1月より贈呈します。

申込書送付先 〒103-8219

東京都中央区日本橋茅場町1-1-9 大和証券兜町ビル

財団法人 大和証券福祉財団

TEL:03-3665-5147 FAX:03-3662-0495

平成16年度助成事業の募集について

社会福祉・医療事業団 基金事業部

1 助成事業の基本的な考え方について

長寿・子育て・障害者基金では、民間の創意工夫を活かした社会福祉を振興するための事業に対する支援を行うことにより、高齢者や障害者の在宅福祉、生きがい、健康づくり、子育て支援、青少年の健全育成、障害者スポーツ等の振興を推進していますが、平成16年度におきましても、独創的・先駆的な活動や地域に密着したきめ細かな活動などの民間の創意工夫を活かした福祉活動をはじめ、各基金の助成分野に跨る活動や従来の枠を超えた新しい活動等、多様な福祉ニーズに対応出来る助成制度として、これまで以上の幅広い資金助成に努めていくこととしています。

2 重点助成分野の設定について

また、助成金の原資となる基金が政府出資金であり、国の補助事業の補完・円滑化のため、特に必要な分野に適切かつ重点的に助成を実施していく必要もあることから、平成16年度におきましては、4基金のそれぞれに国の政策の動向等を踏まえた重点助成分野を以下のとおり設定し、該当する事業については優先的に採択することとしています。

なお、助成事業の基本的な考え方は、多様なニーズに対応できる幅広い資金助成であることから、重点助成分野以外の応募についても、積極的に採択することとしておりますので念のため申し添えます。

(1) 痴呆性高齢者を介護する家族の負担軽減に関する事業 (長寿社会福祉基金募集要領のテーマ (地方分は除く。))

今般、厚生労働省の「高齢者介護研究会」(老健局長の私的諮問機関)から中長期的な介護保険制度の課題や高齢者ケアの在り方などを盛り込んだ報告が出され、高齢者介護の課題として、「要介護高齢者の約半数に痴呆性の影響がある」ことから「ケアモデルの転換(新しいケアモデルの確立)」が求められています。

また、「尊厳を支えるケアの確立」への方策として、可能な限り在宅での暮らしを目指すための「切れ目のない在宅サービス(在宅で365日・24時間の安心を提供する)」を始めとする「新しいサービス体系の確立」が目標として示されたことを踏まえ、特に「家族に対する介護負担軽減に関するマニュアルの作成」や「家族を対象とした介護手法の研修」など、ケアマネージャー等の手が届きにくい家族支援という未開発な領域について、地域の方々の工夫を凝らした事業展開によって在宅の痴呆性高齢者の家族に対する支援の強化を図ることとしています。

(2) 障害者の自立生活・就労の支援に関する事業

(高齢者・障害者福祉基金募集要領のテーマ)

「新障害者プラン」においては、障害の有無に関わらず、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の実現を目指しており、障害者が安定した自立生活を維持していくためには、生活支援のみならず地域における働く場の確保や勤務先への移動支援等といった就労環境の整備までを含めた従来の型に捕われない総合的な支援体制の構築が必要です。

このため「両親から独立して生活する障害者のためのマニュアル作成」や「在宅障害者の就労活動を支援する事業」など、障害者の地域生活全般を総合的に支援する事業を重点分野として設定しています。

なお、応募する場合によっては、支援費及び労働関係給付金等、関係施策及びその利用対象者との重複が生じないように注意して下さい。

(3) 子育て支援のネットワークづくりに関する事業

(子育て支援基金募集要領のテーマ)

「少子化対策策基本法」においては、地域において子どもを生み育てる者を支援する拠点の整備、地域社会の形成に係る活動を行なう民間団体の支援、地域社会の形成のための環境の整備等を行なうこととされています。

近年、各地域において母親等のサークルによる子育て支援活動が盛んですが、小規模グループなどでリーダー等の個人的な事情により活動が困難となるケースも出てきているため、こうした地域組織活動を行なう「グループのネットワークを構築する事業」等の実施により情報の共有化や組織力の強化を図り、事業の継続性及び発展性を高めていくこととしています。

(4) 児童虐待に関する活動への支援強化事業 (子育て支援基金募集要領のテーマ (地方分はテーマ))

児童虐待の著しい増加を踏まえ平成12年に児童虐待防止法が施行されていますが、虐待そのものが家庭内のことであり、他人の目に見えにくいことから依然として虐待関係のニュースが後を立たない状況にあります。

このため、「児童虐待の防止のための啓発活動」や「虐待を受けた子やその親への支援」などの活動を行なう民間団体やボランティアへの活動についての支援を強化することとしています。

(5)新しい障害者スポーツの啓発・普及事業
(障害者スポーツ支援基金募集要領のテーマ (地方分はテーマ))

平成16年9月に国際大会の開催が予定されており、定期的に選手派遣に関する事業の応募が見込まれますが、地域における障害者の社会参加を推進するため、「重度障害者が参加可能な競技種目の普及」や「健常者との交流を中心とした競技会の実施」等、地域の方々とのふれあいを中心とした事業の拡充を図っていくこととしています。

3 助成対象経費の見直しについて

独立行政法人福祉医療機構への移行に伴い、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」が準用されることから、助成対象外経費の一部について追加を行っているほか必要に応じて具体例を表記しています。

(1)助成対象としない事業

事業の主たる部分を実質的に行なわず外部委託する(総事業費における外部委託額の率が50%以上)事業や、第三者に資金を交付することを目的とした事業が大部分(総事業費における交付資金額の率が50%以上)を占める事業

(2)助成対象とならない経費

法人又は団体の運営経費(役職員への報酬、職員給与、家賃、光熱水費等)

福祉車両等の購入に係る税金・保険料等の諸経費

介護保険及び支援費の各サービスと重複する経費

4 募集要領について

平成16年度における各基金の募集要領及び記載要領等は以下のとおりです。(開きたい場所をクリックして下さい。)

・平成16年度 長寿社会福祉基金助成金「特別分」募集要領

・平成16年度 高齢者・障害者福祉基金助成金「特別分」・「地方分」募集要領

・平成16年度 子育て支援基金助成金「特別分」・「地方分」募集要領

・平成16年度 障害者スポーツ支援基金助成金「特別分」・「地方分」募集要領

・平成16年度 助成金「特別分」交付要望書の様式

・平成16年度 助成金「特別分」交付要望書の記載要領及び記載例

各基金についてのお問い合わせは、次の番号までお願いします。

基金事業部 振興第一課・振興第二課

Tel 03-3438-9946

Fax 03-3438-0218

ザ・ボディショップニッポン基金

- 1 人権擁護にかかわる活動
- 2 環境保全にかかわる活動
- 3 化粧品、トイレタリー業界における動物実験反対、絶滅の危機に瀕する動物の保護活動など動物保護活動
資格 助成の対象となる活動を継続的におこなっている団

体または個人

受付期間 2003/7/15(火)～2003/9/13(土)

締め切り当日の消印有効

結果発表 2003/10月中旬 予定

応募方法 下記までお問合せください。詳しい募集要項、応募用紙をお送りいたします。〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル4F (株)イオンフォレスト ザ・ボディショップニッポン基金事務局
TEL:03-5215-6131 FAX:03-5215-6136

社会福祉研修等助成: 日本社会福祉弘済会

助成対象となる課題:

- (1)在宅介護事業の運営についての実践研究、または介護従事者に対する研修(2)グループホーム、ファミリーホームなど小規模事業についての実践研究、又は障害自社の就労等自立促進についての実践研究(3)施設職員の施設官派遣研修(4)社会福祉団体が実施する、社会福祉関係者を対象とする研修(5)社会福祉団体が実施する社会福祉関係者の資質向上に関する調査研究

助成金額: 1件5万円～30万円程度 人件費、運営費、一般管理費、物品購入費等は助成対象になりません

対象団体:

- (1)社会福祉施設や社会福祉事業を目的とする民間団体、グループ等 申請は、1団体1課題とします。

社会福祉法人、財団法人、社団法人以外の法人格のない任意団体、グループ等は、市区町村社会福祉協議会の推薦を得て、申請してください。

助成期間: 平成16年度(原則として、2年連続助成はしません)

応募方法: 助成金交付申請書(下記より請求)に必要な事項を記入の上、事業内容及び添付資料を同封し、角2封筒を使用して下記までご送付ください。添付資料: (1)団体の定款、規程 (2)施設、団体紹介パンフレット (3)平成14年度事業報告、決算書 (4)役員名簿 (5)返信用封筒(定型90円切手送付)

応募締切: 10月末日

主催・問合せ・申込み先:

財団法人日本社会福祉弘済会

〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-24-3

TEL: 03-3846-2172 FAX: 03-3846-2185

http://www.nisshasai.jp

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事

田口 晃(北海道大学教授)

杉岡 直人(北星学園大学教授)

杉山 さかえ(北海道グリーンファンド理事長)

横山 純一(北海学園大学教授)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ

事務局長 小林 董信

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目

クワガタビル2F

TEL (011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL http://npo-hokkaido.org/